

ふらっとホーム in 豊平区

～市民と市長の2時間談議～



市民と市長がまちづくりについてざっくばらんに話し合う「ふらっとホーム」。昨年10月5日(土)に、札幌大学インターコミュニケーションセンター(SUICC)で、9人の対話者と上田市長が、住みよいまちづくりに向け意見交換を行いました。

このページでは、その模様をお伝えします。皆さんもまちづくりについて一緒に考えてみませんか。



上田市長



三日月市長



札幌大学
小山教授(司会)



あべ
阿部さん

町内会役員の引き受け手がなかなかいない現状です。いろいろな理由を付けて断られてしまい、後継者が育たないという問題をなんとかしたい。

市長から

多くの人が積極的に町内会に関わりたいと思えるよう、具体的なパンフレットなどを作って、過大な時間をとられたり、嫌な思いをするのではないかという心配な点を少しずつ解消する努力をしていきたいと思えます。



地域での
ボランティア活動

～町内会やボランティアをしている参加者に活動の一部を紹介してもらいました～



ひらやま
平山さん

毎年、日本赤十字社などのご協力をいただき町内会連合会の防災訓練をやっています。



やちだ
谷内田さん

大学のゼミで幼児向けに区内の公園などを利用した自然体験の活動をしています。



さかた
坂田さん

通勤や通学、観光などに便利なポロクル(レンタサイクル)の管理に携わっています。



おかざき
岡崎さん

スポーツのイベントもいいけれど、眺めの良い展望台なども活用して、芸術などを楽しむイベントがもっとあってもいいのではと思っています。



なかむら
中村さん

豊平区には農家もいっぱいあるし八紘学園もあるので、札幌らしいレストランやカフェを作って活性化していければ良いなと考えています。

市長から

札幌ドームの中でスポーツ観戦をするだけにとどまらず、その周辺も含めて活性化するというアイデアはとても大事だと思っています。札幌ドームを取り巻く豊かな環境を多くの方が利用できるようにするため、アクセスも含めてしっかり考えていきたいと思えます。



札幌ドームを
活用したまちづくり